

森林環境譲与税の使途一覧

(4) 事業区分	(5) 事業名	(6) 事業総額（千円）				(7) 事業内容	(8) 針広混交林化、広葉樹林化に係る事業	(9) 実績																			(10) 税導入の効果		
		(A) + (B)	(A) うち森林環境譲与税（千円）	(B) うち他の財源（千円）	(C) 「(A) うち森林環境譲与税」のうち、令和4年度への繰越（千円）			森林整備関係							人材育成・担い手確保対策					普及啓発（イベント等）			公共施設等の木材利用					(チ) その他	
								森林所有者への意向確認		間伐等実施面積			路網整備		(ケ) その他	(コ) 事業体等への助成		(サ) 研修、講習、求人イベント等		(シ) その他	(ス) 研修や普及啓発イベント等		(セ) その他	(ソ) 公共施設等の木材利用		(タ) その他			
																(ア) 森林経営管理法に基づく経営管理意向調査実施面積 (ha)	(イ) アンケート等による意向確認実施面積 (ha)	(ウ) 間伐 (ha)	(エ) 除伐 (ha)		(オ) その他（作業種、実績値を記載）	(カ) 林道・林業専用道の開設延長 (m)		(キ) 森林作業道の開設延長 (m)	(ク) その他（作業種、実績値を記載）				事業体数
② 意向調査、集積計画等作成	森林経営管理事業	8,697	8,697	0	0	森林経営管理法第5条の規定による経営管理意向調査を行う。また、境界を明確にしたうえで森林経営管理法第4条の規定による経営管理権集積計画案の作成する。		199																					【ワンフリーズ】 税活用により、 ・新たに199haの意向調査を施すことができた。 ・所有者不明森林の賦存状況が明らかになるとともに、来年度の新たな森林整備箇所の把握につながった。 ・森林経営管理事業補助金の交付や環境教育を実施することができた。
⑮ 森林・林業・木材普及活動等	森林整備促進事業	3,216	3,216	0	0	森林ESD授業（出前授業や間伐体験を通じた現地研修授業）を市内小学校5年生向けに実施及び森林ESDの考えに沿った授業を行う小学校について、謝礼等支払うことで授業支援を行う。													8回	434人									【詳細】 本市は、森林が有するさまざまな公益的機能の維持増進等及び普及啓発のため、本税を森林経営管理及び森林ESD事業に活用し林業の持続的発展及び持続可能な社会に活躍できる人材の育成を図ることに取り組んでいる。
⑥ 林道・林専用道の整備等	森林経営管理事業	700	700	0	0	林業者の団体又は林業者が森林の経営管理として林道及び作業道の基盤整備を行う事業に補助を行う。									排水工20m コンクリート路面工23.3㎡														結果、税導入前意向が把握できていなかった森林の状況の調査や林道改良への補助、また森林ESD事業導入小学校が7校に広がる等の成果があった。 残額は令和4年度以降の森林経営管理事業及び森林ESD事業実施に使用するため、基金に積み立てた。